

令和8年度（令和7年度実施）上越教育大学学校教育学部 入学者選抜方法の変更について（予告）－第1報－

令和6年3月
上越教育大学

上越教育大学学校教育学部では、令和8年度（令和7年度実施）から、下記のとおり入学者選抜方法を変更しますのでお知らせします。

なお、本予告内容は、現時点のものであり、今後変更となる場合があるため、令和7年度に発行される令和8年度入学者選抜要項及び学生募集要項で必ず確認をしてください。

記

I 入学者選抜方法の概要（変更内容）

- 1 総合型選抜 [I型（※）及びII型]（大学入学共通テストを課す）を新設
（※）I型は、新潟次世代教員養成プログラム
- 2 一般選抜（前期日程）の選抜方法の見直し

II 募集人数

- 1 総合型選抜
 - (1) I型 ……………（募集人員 10人）
 - (2) II型 ……………（募集人員 12人）
- 2 学校推薦型選抜 ……………（募集人員 50人）
- 3 一般選抜（分離分割方式）
 - (1) 前期日程 ……………（募集人員 60人）
 - (2) 後期日程 ……………（募集人員 28人）

III 入学者選抜の内容

1 総合型選抜（新設）

(1) I型（新潟次世代教員養成プログラム）

新潟県内で教職に就く強い意欲を持つ県内の高校生であり、高大接続に係る「新潟次世代教員養成プログラム（前期プログラム）」受講者（修了者）を対象とします。

なお、大学入学共通テストを課します。

詳細は、決まり次第、公表します。

(2) II型

特定の教科に強みを持つ教員を目指す高校生を対象とします。

なお、大学入学共通テストを課します。

詳細は、決まり次第、公表します。

2 学校推薦型選抜（変更なし）

(1) 推薦要件

令和6年4月から令和7年3月までに高等学校等を卒業（修了）又は令和8年3月高等学校等を卒業（修了）見込みの者で、次の①から③までのすべてに該当し、かつ、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者とする。

なお、各出身学校長が推薦できる人数の制限は設けない。

- ① 出身学校長が、初等教育教員になるためにふさわしい意欲、資質、能力、適性等を有する者として、責任をもって推薦する者
- ② 令和8年度大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）を受験する者
- ③ 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者

(2) 入試方法

- ① 面接及び大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）の成績により入学者を選抜する。
- ② 面接は、次によるものとする。
 - ア 面接形式は、個別面接とする。
 - イ 面接は、3人の面接担当者で行う。
 - ウ 面接は、推薦書、自己推薦書の内容に加え、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価する。
- ③ 大学入学共通テストと面接の配点比率は、10：3とする。
配点内訳は、次のとおりとする。なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とする。

大学入学共通テスト								面接
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語 (英語)	情報	計	
200	100又は200	100 又は200	200	200	200	100	1000	300

(注1) 外国語の英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)とする。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点)を200点満点に換算したものを英語の得点とする。

- ④ 面接の成績が配点の50%未満の場合には、合格者とししない。

3 一般選抜

(1) 前期日程（変更あり）

- ① 大学入学共通テスト（6教科8科目又は7教科8科目）及び小論文の成績並びに面接の評価結果を総合して、入学者を選抜する。
- ② 小論文を課す。
- ③ 面接は、次によるものとする。
 - ア 面接形式は、受験者5人程度の集団面接とする。
 - イ 面接は、3人の面接担当者で行う。
 - ウ 個別質問、プレゼンテーション、集団討論を行う。
 - エ 面接は、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価する。
- ④ 大学入学共通テストと小論文の配点比率は、10：3とする。
配点内訳は、次のとおりとする。なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とする。

大学入学共通テスト								小論文	面接
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語 (英語)	情報	計		
200	100又は200		100 又は200	200	200	100	1000	300	段階評価とする

(注1) 外国語の英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)とする。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点)を200点満点に換算したものを英語の得点とする。

(2) 後期日程(変更なし)

- ① 大学入学共通テスト(6教科8科目又は7教科8科目)の成績及び面接の評価結果を総合して、入学者を選抜する。
- ② 面接は、次によるものとする。
 - ア 面接形式は、個別面接とする。
 - イ 面接は、3人の面接担当者で行う。
 - ウ 面接は、調査書の内容を参考資料としながら総合的に評価する。
- ③ 大学入学共通テストの配点内訳と面接の評価は、次のとおりとする。なお、地理歴史、公民及び理科の配点は、合計300点とする。

大学入学共通テスト								面接
国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語 (英語)	情報	計	
200	100又は200		100 又は200	200	200	100	1000	段階評価とする

(注1) 外国語の英語については、リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計点(200点満点)とする。

(注2) リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点)を200点満点に換算したものを英語の得点とする。

IV その他

- 1 入学者選抜に利用する大学入学共通テストの成績は令和8年度のものとする。
 なお、学校推薦型選抜及び一般選抜における大学入学共通テストの受験を要する教科・科目は、令和6年3月(改訂版)で予告の令和7年度(令和6年度実施)上越教育大学学校教育学部入学者選抜方法について(予告)によるものとする。
- 2 所属するコース(領域)の決定は、本人の希望と1年次の成績に基づいて、2年次進級時に行う。